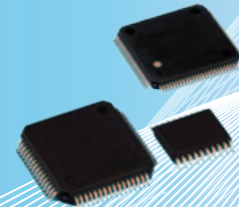
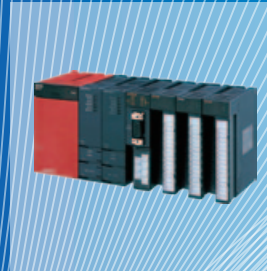


第70期 中間報告書

平成27年4月 1日から
平成27年9月30日まで



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主総会等の基準日	(1)定時株主総会 3月31日 (2)その他の基準日 前項のほか必要あるときは取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定 1,000株
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所 公告方法	東京証券取引所 市場第二部 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 ホームページ http://www.mansei.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●中間配当金について

普通配当1株につき9円



ホームページのご案内

下記のホームページに株主・投資家の皆様向けのIR情報を掲載しております。最新の会社業績をはじめとするさまざまな情報をご案内しておりますので、どうぞご利用ください。

<http://www.mansei.co.jp/>

これからも『技術商社として、お客様のベストパートナーであり続け、ともに成長する企業』を目指します。

ごあいさつ

取締役社長 占部正浩



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第70期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の中間報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当社グループといたしましては、既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓及び取扱商材の拡大に努め、顧客志向に徹して『技術商社として、お客様のベストパートナーであり続け、ともに成長する企業』を目指してまいります。

なお、株主の皆様への第70期の中間配当金につきましては、事業及び経営環境を総合的に勘案し、1株につき9円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

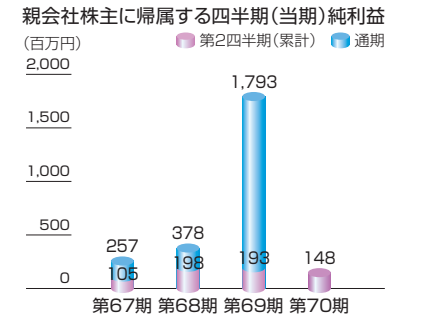
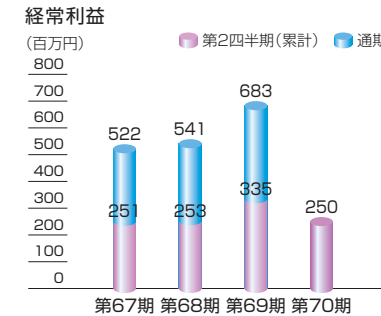
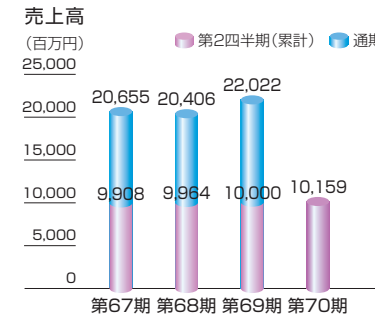
（平成27年12月）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり企業収益や雇用情勢は改善傾向にありますが、中国などの新興国の経済減速を背景に、輸出や生産の増加に一服感がみられ国内景気の回復は緩慢な状況となりました。

当社グループの関連する業界につきましては、企業収益の向上を背景に設備投資に回復の兆しが表れてきました。

このような状況の中、当社グループは既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高101億59百万円（前年同期比1.6%増）、販売費及び一般管理費の増加により営業利益2億43百万円（同比22.2%減）、経常利益2億50百万円（同比25.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億48百万円（同比23.3%減）となりました。



電気機器・産業用システム



電気機器につきましては、FA機器は減少し、回転機が増加しました。産業用システムにつきましては、重電機器や太陽光発電設備向け電機品が増加しました。この結果、部門全体では売上高51億28百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

電子デバイス・情報通信機器



電子デバイスにつきましては、マイコンは堅調に推移しましたが、パワー半導体が減少し、情報通信機器も情報化関連投資が低調で減少しました。この結果、部門全体では売上高27億86百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

設備機器



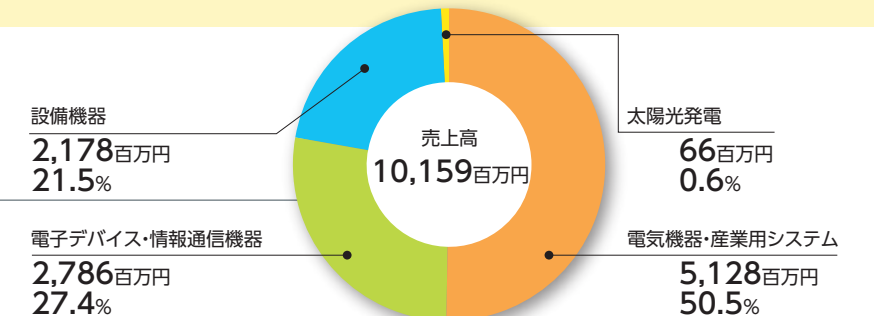
設備機器につきましては、冷熱機器は減少しましたが、LED照明、太陽光発電システムなどの環境・省エネ商品が増加しました。この結果、部門全体では売上高21億78百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

太陽光発電



太陽光発電につきましては、順調に発電し売上高は66百万円となりました。
※平成26年10月より、岡山県津山市で事業を開始しております。

セグメント別売上高構成比



連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 平成27年9月30日現在	前期末 平成27年3月31日現在	科目	当第2四半期末 平成27年9月30日現在	前期末 平成27年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	14,129,952	15,092,202	流動負債	6,298,253	7,130,661
現金及び預金	5,679,235	5,382,094	支払手形及び買掛金	5,422,095	5,928,823
受取手形及び売掛金	7,212,901	8,365,541	短期借入金	350,000	350,000
有価証券	53,507	52,948	未払法人税等	77,909	265,519
商品	617,505	587,163	賞与引当金	138,979	156,149
繰延税金資産	68,062	105,545	役員賞与引当金	13,735	31,480
未収入金	435,756	554,544	その他	295,533	398,688
その他	66,579	48,542	固定負債	838,827	880,817
貸倒引当金	△3,596	△4,178	繰延税金負債	589,106	627,835
固定資産	2,745,344	2,626,660	役員退職慰労引当金	87,950	82,200
有形固定資産	1,773,071	1,289,896	退職給付に係る負債	77,543	86,543
建物及び構築物(純額)	20,322	22,292	資産除去債務	12,600	12,531
機械及び装置(純額)	627,362	647,510	その他	71,627	71,706
土地	113,613	113,613	負債合計	7,137,080	8,011,478
建設仮勘定	1,000,000	500,000	(純資産の部)		
その他(純額)	11,773	6,480	株主資本	9,538,882	9,437,348
無形固定資産	60,106	8,372	資本金	1,005,000	1,005,000
投資その他の資産	912,166	1,328,391	資本剰余金	838,560	838,560
投資有価証券	787,450	900,998	利益剰余金	7,709,288	7,606,673
その他	141,803	444,480	自己株式	△13,965	△12,884
貸倒引当金	△17,087	△17,087	その他の包括利益累計額	199,333	270,034
資産合計	16,875,297	17,718,862	その他有価証券評価差額金	180,121	248,838
			為替換算調整勘定	5,220	4,927
			退職給付に係る調整累計額	13,991	16,268
			純資産合計	9,738,216	9,707,383
			負債・純資産合計	16,875,297	17,718,862

POINT 連結貸借対照表のポイント

資産合計は前連結会計年度末比8億43百万円減の168億75百万円となりました。これは主に建設仮勘定は5億円増加しましたが、受取手形及び売掛金が11億52百万円減少したことによるものです。

負債合計は同比8億74百万円減の71億37百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億6百万円、未払法人税等が1億87百万円減少したことによるものです。

純資産合計は同比30百万円増の97億38百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金は68百万円減少しましたが、利益剰余金が1億2百万円増加したことによるものです。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	10,159,637	10,000,991
売上原価	8,809,977	8,624,342
売上総利益	1,349,660	1,376,649
販売費及び一般管理費	1,106,112	1,063,784
営業利益	243,547	312,865
営業外収益	16,807	35,528
受取利息	2,177	10,628
受取配当金	8,780	6,608
受取保険金	—	10,400
為替差益	—	5,167
投資事業組合運用益	2,418	—
その他	3,431	2,724
営業外費用	9,545	12,661
支払利息	1,199	1,416
売上割引	7,392	7,849
為替差損	63	—
投資事業組合運用損	—	646
開業費	—	1,845
その他	890	904
経常利益	250,809	335,731
特別利益	—	115
投資有価証券売却益	—	115
特別損失	—	83
固定資産除却損	—	83
税金等調整前四半期純利益	250,809	335,763
法人税、住民税及び事業税	70,125	58,301
法人税等調整額	32,277	83,886
法人税等合計	102,403	142,187
四半期純利益	148,406	193,576
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,406	193,576

POINT 連結損益計算書のポイント

売上高は前年同期比1.6%増の101億59百万円、販売費及び一般管理費の増加により営業利益は同比22.2%減の2億43百万円、経常利益は同比25.3%減の2億50百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同比23.3%減の1億48百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	594,612	81,437
投資活動による キャッシュ・フロー	△350,962	△236,387
財務活動による キャッシュ・フロー	△46,872	△40,940
現金及び現金同等物に 係る換算差額	364	3,518
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	197,141	△192,371
現金及び現金同等物の 期首残高	2,482,094	2,213,056
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,679,235	2,020,684

POINT 連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末比1億97百万円増の26億79百万円となりました。

営業活動により得られた資金は5億94百万円(前年同期は81百万円の獲得)となりました。これは主に仕入債務の減少により資金を4億54百万円使用しましたが、売上債権の減少により資金を11億68百万円獲得したことによるものです。

投資活動により使用した資金は3億50百万円(前年同期は2億36百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入・払戻により資金を2億円獲得しましたが、有形固定資産の取得により資金を5億6百万円使用したことによるものです。

財務活動により使用した資金は46百万円(前年同期は40百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払によるものです。

● 会社の概要 (平成27年9月30日現在)

社名 萬世電機株式会社
(英文社名 MANSEI CORPORATION)
設立年月日 昭和22年5月29日
資本金 10億5百万円
従業員 186名(連結)
事業所 本社 〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目15番30号
神戸支店 〒652-0874 神戸市兵庫区高松町2番3号
東京支店 〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目17番9号
TCUビル7階
子会社 萬世電機香港有限公司
万世電機貿易(上海)有限公司
日本原ソーラーエナジー株式会社

役員 (平成27年9月30日現在)

代表取締役 取締役社長 占部 正浩 取締役相談役 占部 嘉英
専務取締役 村山 憲司 社外取締役 大庭 能成
常務取締役 奥田 弘志 常勤監査役 柴田 喜一郎
常務取締役 松岡 直樹 社外監査役 谷間 高
取締役 郡山 公秀 社外監査役 飯塚 丈志
取締役 伊藤 弘行

● 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

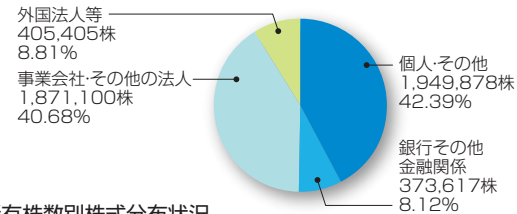
発行可能株式総数 16,000,000株
発行済株式の総数 4,600,000株
株主数 512名
単元株式数 1,000株

大株主(上位10名)

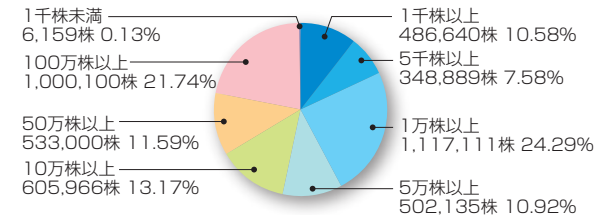
株主名	持株数	持株比率
三菱電機株式会社	1,000 (千株)	21.85 (%)
日光産業株式会社	533	11.64
萬世電機従業員持株会	151	3.32
バンク オブ ニューヨーク シーシーエム クライアント アカウント ジエイビーアール ティ アイエスジー エフイーエスイー	124	2.71
株式会社サンセイテクノス	120	2.62
株式会社三菱東京UFJ銀行	110	2.40
東洋電機製造株式会社	100	2.18
占部正浩	93	2.03
ソシエテ ジエネラル エヌアール エルエイ エヌオー デイティエイ	87	1.90
占部嘉英	78	1.71

(注)持株比率は自己株式(22,181株)を控除して計算しております。

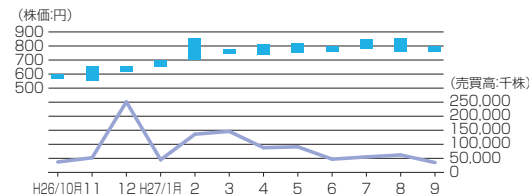
所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



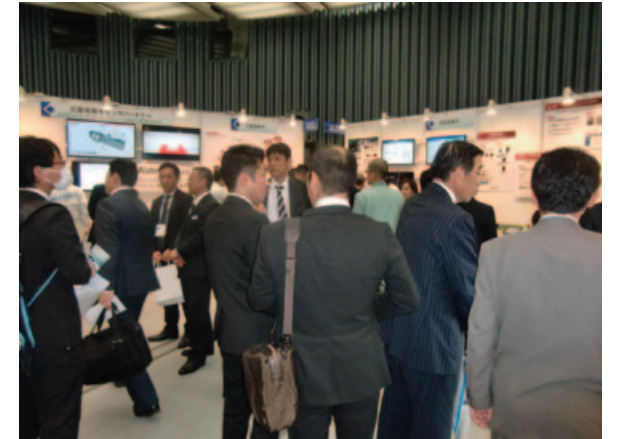
株価及び売買高の推移



TOPICS

MANSEIフェア2015 開催

『MANSEIフェア2015』では『街づくり、ものづくりをサポート』をコンセプトにパートナー会社と連携し、「省エネ」「安全」「安心」「快適」の切り口から、さまざまな技術・商品をご紹介します。1,491名の方々にご来場いただき、6講座のセミナーには203名の方々にご受講いただきました。



- 開催日時 2015年11月12日(木)・13日(金)
- 開催場所 毎日新聞ビル オーバルホール
- コンセプト 『街づくり、ものづくりをサポート』

主な展示内容

街づくり	映像情報・セキュリティ	・デジタルサイネージ・入館証写真システム・ホログラム装置 ・監視カメラシステム・メガネ型ウェアラブル端末
	省エネ・監視 防災	・住宅、ビル設備機器・ビル設備運用システム ・非常用発電機・防振架台・地震、雷対策装置
ものづくり	生産・制御	・FA機器・生産管理システム・CAD
	組立・機械・加工	・ロボットシステム・特殊自動溶接装置
	検査・計測	・センサー・ビジョンシステム・計測診断機器
	セキュリティ・倉庫・搬送	・監視制御システム・自動倉庫システム・ホイスト・プレハブパネル
	省エネ 半導体・デバイス	・空調冷熱機器・特殊空調・防爆型LED・コンプレッサ ・パワー半導体・IC・液晶・カスタム電源